

第19号 まんが王国とっりの今をお届けする まんが王国とっり 話題あ・れ・こ・れ

バックナンバーもチェックしてね!
「鳥取県とりネット」まんが王国とっりの
ページで閲覧できます!
<https://www.pref.tottori.lg.jp/241753.htm>

テーマは「奇跡」受賞作品決定! 国際マンガコンテスト

栄冠に輝いたのは、加藤桂さん。御年78歳!20の国と地域から439点の力作が集まった「第7回まんが王国とっり国際マンガコンテスト」の受賞作品がこのほど決定しました。平成31年2月23日には米子コンベンションセンターで表彰式マンガアワードSHOWを開催。プロ声優による受賞作品公開アテレコなど見どころがいっぱいです。同日受賞作品と最終選考作品を掲載した作品集を発表。表彰式会場で販売するほか、今井書店全店とAmazonや楽天ブックなどインターネット書店でも購入できます。



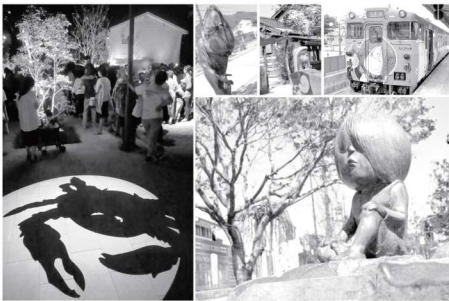
妖怪先進県が京都市に集結— 怪フォーラム 2019in 京都

鳥取、徳島、岩手の3県連携事業「怪フォーラム 2019in 京都」を平成31年1月26、27の両日、京都国際マンガミュージアムで開きました。恒例の「妖怪大談義」では、3県知事と作家の荒俣宏氏、京極夏彦氏、民俗学者の小松和彦氏が妖怪トークを展開。鳥取県は、水木しげる先生描き下ろしの紙芝居「鬼太郎 VS カラス天狗」を披露したほか、妖怪の仮装行例「百鬼夜行」にカニ取団が参加し、会場を盛り上げました。世界の文化首都・京都で、妖怪文化を通して地域の魅力をアピールしました。



水木ワールド絶好調!!

平成30年は水木しげるロード&鬼太郎列車のリニューアル、アニメ「ゲゲゲの鬼太郎」の放送、全国巡回展の開催など何かと話題の多かった1年で、水木しげるロードの入り込み客数は4年ぶりに270万人を突破しました。平成31年3月9日には「生誕97年水木しげるの生誕祭」を開催します。勢いが衰えることを知らない水木ワールドへぜひお越し下さい。



鳥取県米子市朝日町とコラボ! 漫画ヒマチの嬢王

平成30年11月19日、米子市朝日町が舞台のマンガ『ヒマチの嬢王』の単行本が発売されました。この作品は、元歌舞伎町No.1キャバ嬢がその経験を活かして米子市朝日町の歓楽街を盛り上げ、ひいては鳥取県全体を活性化させていくという、大胆な「地方創生」ストーリーです。舞台である地元、米子市では、平成30年12月21日の「地ビールフェスタ」で作品のキャラクターを活かしたインスタ風パネルを制作するなど、連動した取組も始めています。作品同様、朝日町、そして鳥取県が元気になるよう、コラボの盛り上げりに期待したいと思います。



裏少年サンデーコミックス
『ヒマチの嬢王』(茅原クレセ/小学館)

第3回 鳥取県高等学校まんが展開催

平成30年12月10日~13日の3日間、米子コンベンションセンターで、鳥取県高等学校文化連盟まんが専門部事業「第3回鳥取県高等学校まんが展」が開催されました。最終日の13日は、まんが甲子園レギュラー審査員のMoo念平先生とひのもとめぐる先生による生徒作品の講評会とワークショップを実施されました。普段あまり交流がない生徒同士、作品の制作についての意見交換会の場にもなりました。今後の作品作りのモチベーションアップにつながる取り組みだと感じました。



ふるさと鳥取で 谷口ジローの魅力語る。



平成30年11月10日~11日の2日間、トークイベント「ふるさと鳥取で谷口ジローの魅力語る。日本から、フランスから」を開催しました。ゲストに、作家の関川夏央さんとフランス語翻訳・通訳者のイラン・グエンさんを招き、谷口氏はなぜフランスで絶大な支持を得ているのかなどについて語っていただきました。会場には多くの谷口ファンが詰めかけ、生前谷口氏と親交のあったお二人ならではの貴重なエピソードの数々に興味深く耳を傾けました。



青山剛昌先生と話そうDAY2019

「青山剛昌先生と話そうDAY2019」が平成31年1月3日、北栄町由良宿の同町大栄農村環境改善センターで開催されました。青山先生は、お正月の帰省時期に合わせ、毎年地元の北栄町でイベントに出席。



イベントでは、青山先生のプライベートに関するクイズや名探偵コナンのキャラクターなどについての質問コーナーがあり、会場が一体となり盛り上がりました。青山先生は、来場者とのふれあいを終始笑顔で楽しんでいました。

今年も開催! 米子エエ〜ガチ変!(米子映画事業) by 鳥取県知事平井伸治

第八次米子映画事業が平成30年11月23~25日の3日間、米子市文化ホール周辺で開催されました。今年で8回目の開催となった同イベントは、米子市出身の映画監督・岡本喜八氏の作品上映やオカルト雑誌「ムー」の編集者が参加するトークイベントなどが展開されました。特に23日夕にあった3分映画宴は、100席程度の席が埋まり立ち見が出るほどの盛況ぶりでした。



国際マンガコンテスト in台中開催

平成30年11月2日、鳥取県と台湾台中市は友好交流協定を締結しました。これを記念し、マンガを通じて交流を深めようと「まんが王国とっり国際マンガコンテストin台中」を開催。「交流」をテーマに描かれた93点の作品が寄せられました。受賞作品はまんが王国官房ホームページで公開しています。ぜひご覧ください!

https://www.pref.tottori.lg.jp/mangacontest_taichung2018/
最優秀受賞作品「わたしの故郷」(部分)



©水木プロダクション ©パピエ・谷口ジロー/小学館 ©青山剛昌/小学館

発行 鳥取県庁まんが王国官房
〒680-8570
鳥取県鳥取市東町1-220
TEL 0857-26-7238 FAX 0857-26-8307

まんが王国とっりの情報をチェック!
@mangatottori

編集
後記

創刊から9年、本紙は今号をもって休刊します。この間、国際まんが博の開催や鳥取砂丘コナン空港の愛称化など、まんが王国の名の下に様々な取組を行ってきました。その一方で、水木しげる先生と谷口ジロー先生をお見送りすることにもなりました。多くの人の手で播かれた種が、いま実を結びつつあります。これまでのご愛顧に感謝するとともに、今後ともご支援賜りますようお願いいたします。我がまんが王国とっりは永久に不滅です!?(O.E)